

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	あいりす
住所	萩市大字山田 4241 番地6
電話番号	0838-25-8833

事業所番号	3510300357
管理者名	寺尾賢治
対象年度	令和 6 年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が 7 時間以上		
②1日の平均労働時間が 6 時間以上 7 時間未満		
③1日の平均労働時間が 5 時間以上 6 時間未満		
④1日の平均労働時間が 4 時間30分以上 5 時間未満	○	55
⑤1日の平均労働時間が 4 時間以上 4 時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が 3 時間以上 4 時間未満		
⑦1日の平均労働時間が 2 時間以上 3 時間未満		
⑧1日の平均労働時間が 2 時間未満		点
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が 1 人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1 回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いざれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1 回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		0
⑥ピアソポーターの配置		
ピアソポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去 3 年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものとの認証を受けている		
小計 (注2)	1	点
(※) 8 項目の合計点に応じた点数	(注2) 5 以上: 15 点、4~3: 5 点、2 点以下: 0 点	

(II) 生産活動		
①過去 3 年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
②過去 3 年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去 3 年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去 3 年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去 3 年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去 3 年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		点
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)	5	点
(※) 8 項目の合計点に応じた点数	(注1) 5 以上: 15 点、4~3: 5 点、2 点以下: 0 点	

15

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点



合計
130

点 / 200 点

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。

期限内に提出していない場合:-50点

1事例以上ある場合:10点

(VII) 利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
1事例以上ある場合:10点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間								
前年度（6年度）								
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,426.38	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,636	人			
		(II) 生産活動						
会計期間（9月～8月）								
前々年度（4年度）	3,259,918	円	利用者に支払った賃金総額	1,104,592	円	収支	2,155,326	円
前々年度（5年度）	12,560,997	円	利用者に支払った賃金総額	10,405,671	円	収支	2,155,326	円
前年度（6年度）	12,869,104	円	利用者に支払った賃金総額	12,022,052	円	収支	847,052	円
(III) 多様な働き方								
前年度（6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）								
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている			②利用者を職員として登用する制度を定めている			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件		
④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている			⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項					
⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている			⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている					
・計画的な有給の取得を行った。			・個人に合わせて労働時間を決めた。			・心身の不調により医師の診断書のもと1週間の休業を取得。		
(IV) 支援力向上								
前年度（5年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）								
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③観察・実習の実施又は受け入れ		
①研修計画を策定している			①研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している			①先進的事業者の観察・実習の実施している		
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。			※研修、学会等名 実施日 月 日			もしくは、他の事業所の観察・実習を受け入れている		
※研修名 初任者研修 研修講師 実施日・受講者数 6月 17日 1人			※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人		
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人		
④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。			④職員の人事評価制度を整備している					
※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容			④当該人事評価制度を周知している					
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等					
⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている			⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている					
※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関			※認証を受けた日 月 日 規格等の内容					
(VI) 経営改善計画								
①指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。								
※提出 6年 12月 17日 ・ご指摘をいただいた後、速やかに提出をした。								

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。